

ものづくり企業事例集を発行	2
平成 30 年 火災・救急救助の概況	6
風疹抗体検査・予防接種が無料に	8
まちの話題／市政の動き	9
じんけんの絆	10



市民活動を応援
まちの未来
私たちが描く
3ページ

グランドホールが私のひのき舞台

2月3日、久留米シティプラザ ザ・グランドホールで、市民合同芸能祭が開かれました。各校区から57団体が参加。日舞や和太鼓、ダンス、合唱などを披露しました。練習の成果を発揮しようとする参加者の熱気に会場全体が包まれていました。

◆企業事例集を発行 記念シンポジウムも大盛況 ものづくり大国・久留米を全国に発信



ロボットケーブル国内シェア1位「大電」の事例発表。No.1を支えるポイントを紹介しました



久留米市は、光る知恵と技を持つ市内のものづくり企業の事例集を、関係機関と協力して発行。これを記念して開催したシンポジウムでは、掲載企業が事例発表を行いました。

「業界1位」市内に多数

久留米市は古くからものづくりが盛んな地域です。その精神は受け継がれ、市内には業界シェア1位や小さな分野でトップシェアの

企業が多数あります。「久留米輝くものづくり企業事例集」は、地元企業の魅力のPRと、企業同士の新たな連携を願って発行しました。市内の61企業を分野別に掲載し、優れた技術やポイントを紹介。巻頭には、久留米のものづくりの歴史をまとめています。

2月7日に開かれた発行記念のシンポジウムで冊子を初披露。大久保勉市長は、定員を大きく上回る170人の参加者に「久留米のものづくり企業の魅力を知り、交流する機会になることを期待しています」とあいさつしました。

その後の講演に続いて、掲載企業から3社が登壇し、製品開発の事例を発表。具体的な内容で、多くの参加者が興味深く聞き入っていました。

◎商工政策課(☎0942・30・9133、FAX0942・30・9707)

事例集は商工政策課や各総合支所でもらえます



(右) シンポジウム会場には冊子の拡大パネルを展示 (中) 基調講演「中小企業の経営力向上に向けて」の様子 (左) あいさつする大久保市長



輪をつくるうのお茶会には、親と一緒に参加する障害のある子どもたちの姿も。なかなか地域でつながりをつくれずにいた親子が地域の人とつながり、障害のある子どもも同士が接する機会も生まれています

まちの未来 私たちが描く

「地域の課題を私たちの手で」市内ではさまざまな市民団体が活動中です。市の補助制度を利用している2団体に設立の思いや今後の目標を聞きました

人、心、距離縮める

■障害のある子の保護者のつながりづくり
輪をつくるう

思いを語り合える場を

津福本町の空揚げ店の中2階。ロフトにあるオープンスペースでお茶会を開くのは、障害のある子を持つ保護者同士で活動する「輪をつくるう」の皆さんです。

「地域とつながって一生ここで生きられたらいいなと思うんです」。代表の藤野薫さんも、障害のある現在23歳の子の親です。「私はこれまで地域の中で子育てしてきました。でも、今は親同士さえつながりにくくなっていると思います。親が思いを語り合える場をつくりたいと思ったのが団体の出発点です。」

一昨年に新聞にも取り上げられた、校区の「人に優しい場所」を示した手描きの地図作り。校区内の飲食店や医療機関などの「気軽に相談に乗ります」「トイ

レ借りられます」といった、人に優しいサービスを載せています。

地域に広がる効果

「ポイントは手配りしたこと。地図を置いてくれる店や企業に、制作した保護者と障害のある子どもと一緒に訪問し、手渡したそう。「地図を作った目的は地域とのつながりづくり。顔が見える関係で、そ



地域いいね map。校区の協力者の手描きです



藤野薫さん

の子に対して、障害に対してでも、距離が変わります。この取り組みで地域に変化が表れました。総菜店がアレルギー対応の弁当を作ってくれるようになったのです。ある保護者は「うちの子はアレルギーが多く、持参した物しか食べられなかった。行事の時に、この総菜屋さんの弁当を友達と一緒に食べられた喜びは格別でした」と話します。「障害の有無に関係なく、声を掛け合える地域にしたい」と話す藤野さん。「公園に居ても障害のある子はなかなか声を掛けてもらえない。それは、障害のことを知らないから。距離が縮まれば、知るきっかけになる」。現在、城南中学校区にエリアを拡大中。「じわじわと広がればいいですね」と展望を語ります。



校区内の施設の職員に地図を手渡し。多くの人に顔を覚えてもらうことを大切に考えた方法です

楽しく「学ぶ場」

音楽で認知症予防と健康づくり
♪メモリー・ケア♪



代表の熊谷まゆ美さん(右)と、スタッフの真子勝代さん。教室で使う打楽器「パンパー」や持ち運べる鉄琴を並べて撮影

音楽が役立つと直感

「長年プロとして携わった音楽が高齢者の健康づくりに役立つと予感していました」。代表の熊谷まゆ美さんは、元歌手。メモリー・ケアは、

夫である作曲家の須佐卓郎さんと共に平成26年に設立しました。「高齢者の中には、若い頃に戦争で楽器や音楽に興じることを制約された人もいます。だから、楽器で楽しみながら何かできないか」と考えました。主な活動は、月1回「健康歌声フレンズ」を開催。打楽器を使ったリズムトレーニングの他、唾液の分泌を促す早口言葉、懐メロを歌い思い出を語り合う回想歌声などを行います。さらに、出前講座は年20回以上。「スタッフが20人は必要でした」と言います。

熊谷さんは、設立から1年半でスタッフ養成講座を実施。「1回2000円と安くない参加費を取り、人に教えられるレベルになるようしっかり学んでもらいました。そうすれば、それぞれの技術として、後で役立ちますから」。熊谷さんは「楽しみながら学ぶの場であること」を大切にします。「退職した人は特に、張りのある時間や学びの機会を求めています。そのためにも、教える側のレベルは大切な



男性に多く参加して欲しいとの思いが実り、半数に上る回数です。参加者は年々増加。出前講座が発展して他の市町から事業委託を受けたり、校区でサークルが立ち上がったりにしています。

地域に広がって欲しい

熊谷さんに今後を聞くと、「関わった人が、自分が住んでいる地域で小規模なサロンを開いて欲しいです」と話します。

初期からのスタッフである真子勝代さんは、約1年前に南校区で高齢者サロンを始めました。「ここでやったことが自分の町内で役に立つと思いました」と真子さん。熊谷さんは「教室で目標を持った人は、目の輝きが変わります。私もいまだに音楽の新たな要素に気付かれています」と話しました。

市民活動・絆づくり推進事業費補助金に新制度

校区とNPO連携を後押し

久留米市は「市民活動・絆づくり推進事業費補助金」で皆さんの活動を応援しています。今年度、NPOと校区の連携を後押しする新制度を作りました。その狙いを担当者が解説します。

この補助金は、思いやり活動や安全安心を守る活動、地域の魅力を高める活動、にぎわいづくり活動が対象です。講演会講師の謝金やチラシの印刷費、会場使用料などに対して補助金を支払います。上限は10万円～30万円。市の担当部局と一緒にやる事業だと100万円が上限になります。申請は年度1回。ただし、校区コミュニティ組織が行う事業は、年度内に複数回申請できます。

市は、NPOと校区活動の連携を促進しようと、30年度から新制度を作りました。校区コミュニティ組織がNPOと連携して行う取り組み



協働推進課 米倉侑さん

に20%の上乗せ補助を行うというものです。

私が仕事の中のいろんな場面で皆さんの取り組みを見ていて、校区コミュニティ組織の地域性とNPOの専門性が合わされば、課題解決力が高まるのではと感じています。

◎協働推進課 ☎0942・3009064、FAX0942・3009706

実は“Win-Win”な私たち

校区とNPOの連携は市内で始まっています。青峰校区で開かれている「iPadで脳トレ初心者入門教室」で連携のメリットが見えます。

青峰校区まちづくり振興会
×
NPO法人「新現役の会ちくごセンター」

足りないところを補い合う

教室を担うNPO法人「新現役の会ちくごセンター」は、タブレットを使った高齢者の仲間づくりと認知症予防を約10年続けている団体です。同校区の内野壽雄会長は、次のように話します。「年を取って自由に動けなくなっても、インターネットができれば、人と話せます。でも、やり方が分からないから機材も買わず、始めるきっかけが無いのです。新現役の会は貸し出し用タブレットを持っていて、教えるノウハウもある。校区住民だけでは実現できないことが可能になるのです」。

一方、同会の江上憲一さんは「高齢者の孤立防止という目的は共通です。それに、我々も連携するメリットは多い。校区と一緒にやると会場が確保しやすいし、対象者への案内も届きやすくなります。昨年、内野会長をお願いして、校区全戸にチラシを配布してもらいました」と言います。内野さんは、「災害時に情報収集できる手段としてもタブレットは効果的。校区の防災の取り組みとして配布に協力しました」と話します。

互いの目的が一致した、立場や強みの違う団体が連携することは、1+1が2にとどまらない可能性の広がりがあるようです。



NPO法人新現役の会ちくごセンターの 江上憲一さん(左)と中村孝行さん



青峰校区まちづくり振興会の 内野壽雄会長

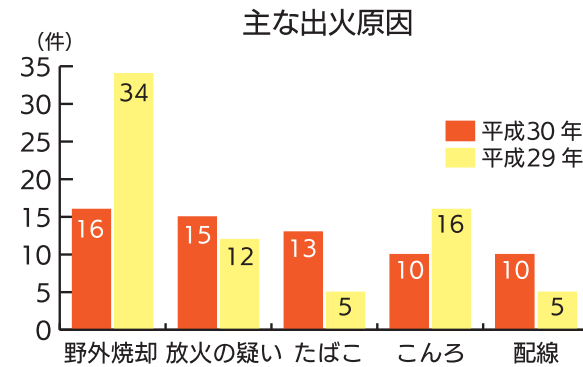
原因の1位は野外焼却

市内の火災は86件

久留米広域消防本部が管轄する久留米・小郡・うきは市、大刀洗・大木町で発生した火災の件数は、前年より20件減少した126件。このうち久留米市内で発生した件数は、前年より18件少ない86件でした。内訳は、「建物」が73件と最も多く、次いで「車両」9件、「林野」1件、立木や枯草などが燃える「その他」43件となっています。建物火災のうち、住宅火災は48件で、前年の56件に比べて8件減少しました。

野外焼却による火災減

原因別では、たき火や野焼きなどの「野外焼却」が16件、「放火の疑い」15件、「たばこ」13件、「こんろ」10件、コンセントなどから発火する「電灯電話の配線」が10件でした。「野外焼却」による火災は、前年に比べて18件減で、大きく数が減



りました。野外焼却による火災は、田植え前の6月ごろに増えていきます。久留米広域消防本部は、自治会や農業関係者に野外焼却をする際の注意を呼び掛け、チラシを配布。燃やす範囲を少なくすることや、消火の準備などを呼び掛けています。
 ①久留米広域消防本部予防課 (☎0942・38・5159、FAX0942・32・4603)

火災件数 前年比 20件減



平成30年消防統計 救急出動 10年連続増加

久留米・小郡・うきは市と、大刀洗・大木町を管轄する久留米広域消防本部は、平成30年1月から12月までの火災と救急救助の概況をまとめました。

熱中症疑いの搬送増

救急出動件数は、前年より475件増の1万9496件。1日に約53件出動しています。久留米市内の出動件数は1万4837件でした。管内で搬送した人数は、1万8248人で、前年に比べて345人増加。約23人に1人が救急車を利用したことになります。件数も搬送人数も、10年連続して増加しました。

事故種別は、「急病」による出動が1万2111件で最多。次いで「一般負傷」2997件、「転院搬送」1857件、「交通事故」1510件と続きます。久留米市は昨年夏、猛暑日を43日記録。その影響で、管内の熱中症の疑いがある人の搬送件数は約3割増加しました。

連携が早さを生む

出動件数の増加で、医療機関に到着するまでの時間は全国的に長くなっています。久留米広域消防本部の救急搬送時間は平均26・3分。平成29年の全国平均39・3分を大きく上回る早

豪雨で救助出動が倍増

救急士が、迅速に処置を実施。隊員の連携と努力が、多くの命を救い、患者の後の遺症を減らすことにつながっています。

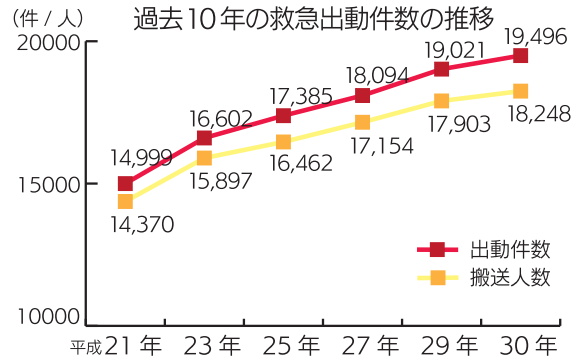
救助出動は379件

レスキュー隊などが出動する救助出動件数は、379件。前年の191件に比べて、ほぼ倍増しています。久留米市内の出動件数は313件でした。これは、平成30年7月豪雨の影響によるものです。7月6日から7日にかけて、久留米広域消防本部には、浸水した地域からの救助要請が集中しました。

増える建物等での事故

事故の種別では、「自然災害」が半数近くを占める182件。次いで「交通事故」が77件、「建物等での事故」が60件となっています。住宅内に高齢者が居るが、外からの呼び掛けに応

救急搬送 23人に1人



さです。早さの秘訣は、医療機関が充実しているからだけではありません。通報を受ける指令センターでは、現場に一番近い救急車を出動させるシステムを活用。通報の聞き取り方の訓練を積んだ指令員が、速やかに指令を出します。現場では救急

救助件数 前年比 2倍



スプレー缶やカセットボンベは屋外で処分を

福岡市で2月、室内でのカセットボンベ処分中に爆発事故が発生しました。久留米市では、できるだけ穴を開け、ごみ集積所に出すようお願いしていますが、処分には十分気を付けましょう。

①資源循環推進課

(☎0942・37・3342、FAX0942・37・3344)

- 中身を使い切り、ぬれ雑巾を巻いた上から穴を開ける。作業は火気の無い風通しの良い場所で
- 使い切ることができない場合は「中身入り」と書き、集積所の小金属・小型家電回収容器のそばに置く



◆風疹抗体検査・予防接種

市内の病院で無料で受けられます

大人の風疹が流行

風疹は、風疹ウイルスによって発熱や発疹、リンパ節の腫れなどが起こる病気です。くしゃみやせきなどでうつり、近年、大人の間で感染が広がっています。最も心配されるのは、妊娠

中の女性への感染。母体を通じて、胎児にも感染し、目や心臓、耳などに障害を持つて生まれる可能性があります。

これから妊娠を考えている女性やその家族だけでなく、妊娠中の人にうつす可能性があります。中での予防接種を受けることが大切です。中でも、子どもの時に予防接種を受けていない世代の男性は、免疫が不十分な場合が多く、感染を拡大させてしまう可能性があります。

まずは免疫を検査

久留米市は、2月8日から、免疫を調べる抗体検査を市内135カ所の指定医療機関で実施します。検査の結果は約1週間後、免疫が不十分だったときは、予防接種を受けましょう。いずれも料金は無料です。■対象久留米市に住民票があり、次の①から③のいずれかに該当する人

市風疹抗体検査・予防接種に関する詳しい情報は、ホームページに掲載



QRコード

- ① 妊娠を希望する女性とパートナー、同居者
- ② 妊婦のパートナー、同居者。ただし妊婦の抗体の値が高い場合を除く
- ③ 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性

ただし、過去に抗体検査を受け免疫が十分だった人や、風疹の予防接種を受けたことが明らかな人、風疹の診断を受けた人は対象外です。妊娠中の人は、産婦人科などで行う妊婦健診で検査をしています。

検査や予防接種を受ける時は、各医療機関にお問い合わせください。

保健予防課(☎0942・30・9730、FAX0942・30・9833)

◆農産物PRくめグルメフェア

お店で味わう地元野菜

スタンプラリーで巡る

2月18日(月)から3月11日(月)まで、旬の久留米産野菜を楽しく味わえる、くめグルメフェアを開催します。

市内の飲食店やホテルなど、12店舗を巡るスタンプラリー。趣向を凝らしたメニューを準備しています。スタンプを集めて応募すると、豪華景品が抽選でもらえます。スタンプ6個以上で2000円、4000円相当の農産物の詰め合わせ、全店舗を制覇すると8000円相当の農産物セットに加えて、久留米餅の箸

城島産あまおうのいちごタルト



季節野菜の牡蠣ソース炒め

入れと藍胎漆器の箸が当たります。各店を巡り、地元野菜を使った料理を味わってみてください。

■開催期間 2月18日(月)～3月11日(月) ■対象スタンプラリー参加店12店舗 ■応募方法 スタンプ台紙に必要事項を記入し、参加店の回収箱に入れるか、くめグルメフェア事務局に郵送。締め切りは3月13日(水)。スタンプ台紙付きチラシは同事務局、参加店、市ホームページなどに準備

●くめグルメフェア事務局(久留米市農産物販売力強化推進協議会内、☎0942・30・9163、FAX0942・30・9717)

素材を生かしたお薦め料理がたくさん



まちの話題

独特の難しさを実感 ◆パラリンピック種目体験会

1月27日、パラリンピック競技を知ってもらおうと、六角堂広場で元日本代表選手などを迎えた競技体験会が開かれました。約100人が、車いすテニスやバスケットボール、ボッチャなど5種目に挑戦。車いすテニスを体験した平井愛乃さん(西国分小3年)は、「車いすの操作とボールを打つのを同時にできる選手はすごい」と息を弾ませていました。

※体験会は、3月2日(日)にも開催します



車いす操作に苦戦しながら親子でテニスを楽しむ参加者

姫様の小さな世界に驚き

◆ミニチュアひな道具の世界

有馬記念館で4月1日(月)まで、ミニチュアひな道具の世界が開催されています。銀や磁器製のひな道具や人形はとも小さく、2cm程度の物もあります。初めて訪れたという後藤幸子さん(鳥栖市)は「精巧に作られたひな道具に、江戸時代の高い職人技を見るのができました。娘も興味津々でした」と話し、じつくりと眺めていました。



基盤に合わせて作られた碁石の小ささに驚いていました

市政の動き

広報くるめが全国コンクールへ 11月15日号が県1位



県1位に選ばれた11月15日号の表紙と巻頭特集の見開き

日本広報協会が主催する全国広報コンクールでは、各県から推薦された自治体の広報紙や写真、映像作品などが審査されます。福岡県の推薦自治体を選ぶ「県広報連絡会審査会」で、本紙11月15日号が広報紙部門1位に。同コンクールへの推薦が決まりました。

11月15日号には、10ページ特集「ものづくり大国の意地」や、聴覚に障害のある市内在住の漫画家による「障害者差別解消へ」4コマで描く聞こえない世界などを掲載。審査講評では、「良い意味で市報らしくない、若者にも読まれる装丁」「力強いあっぱれな特集」「全体を通して平均点が高い」などと評価されました。全国コンクールの結果は、4月ごろに出る見通しです。今後も「読みたくなる広報紙」を目指し、スタッフ一同挑戦し続けます。

●広報戦略課(☎0942・30・9119、FAX0942・30・9702)



このコーナーは3月15日号掲載「3月生まれの赤ちゃん」までで終了します。長らくご愛読いただき、ありがとうございました。
◎広報戦略課 (☎ 30-9119, FAX 30-9702)



人権の花「ひまわり」

周囲の配慮が外出を後押し

後縦靭帯骨化症という難病を患いながら、患者の会を立ち上げて活動を続ける上田順子さんに、会の目的や周囲へ期待することなどを聞きました。

突然の痛み 難病の診断

40歳のある晩、背中に激痛が走りまわりました。痛みで眠れない日が続き、病院を受診。後縦靭帯骨化症と診断されました。背骨の中にある後縦靭帯が骨になって脊髄などを圧迫し、感覚や運動機能に障害が起こる難病です。症状はしびれや手足が自由に動かないなど人それぞれ。私の場合は、背中をまっすぐ保つことが難しく、車いすでの生活です。強い鎮痛剤も欠かせません。

痛みや症状よりも辛かったのが、周囲に同じ病気の人が居なかったことです。発症して20年間で知り合ったのは1人だけ。「病気のことを共感できる人がほしい」という思いをずっと抱いていました。

患者の会が心の支えに

そのような思いから平成24年に始めたのが「後縦靭帯骨化症こころ会」です。現

在会員は25人。久留米市内で交流会などを行っています。この病気の患者の会は県内ではただ一つで、北九州や熊本から参加される方もいらっしゃいます。

病気のことは家族も理解してくれますが、同じ患者だからこそ「そういうこともあるよね」という一言で、心が楽になります。仲間同士で夢中で話をしているときは、つかの間ですが痛みを忘れられるんですよ。

外出は誰かと関わりながら

29年には患者以外の方にも参加を呼び掛けて、講演会を開催しました。困っている人への声掛けや、配慮につながればという思いからです。私は車いすを利用して、外出時の車への積み下ろしなどは、近くに居る人に声を掛けて手伝ってもらっています。皆さん優しく接してくれて、幸せな気持ちになります。

私のように症状が見て分かる人もいれば、内部疾患で分からない人もいます。難病や障害のある人が、配慮が必要な事を知らせる「ヘルプカード」という物があるので、もし持っている人を見掛けたら、一步踏み出して声を掛けてください。外に出掛ける機会がきっと増えると思います。

◎健康推進課
(☎ 0942-30-9331, FAX 0942-30-9833)



昭和27(1952)年生まれ。田主丸町在住



障害者福祉課などで配布。県のホームページでダウンロードもできます

市民公開講座

■3月2日(出) 13時30分～15時30分 ■久留米大学旭町キャンパス
 ■内容 麻酔科医、てんかん専門医が脳について講演 ■料金 無料 ■申し込み不要
 ◎同大学高次脳疾患研究所
 (☎ 31・7581、FAX 31・7911)

京隈かいわい巡り

■3月3日(日) 10時～14時 ■JR久留米駅水天宮口か梅林寺外苑 ■内容 ①梅林寺、坂本繁二郎生家などの歴史文化遺産巡り、②宝探し。10時30分から水天宮で郷土民話あり ■料金 ①100円 ②300円 ■定員 ①400人、②100人・当日先着順
 ◎京町校区まちづくり委員会
 (☎ FAX 35・0171、
 ✉ kyokappa@kumin.ne.jp)

国画会九州支部展 絵画公募作品展

■3月6日(水)から10日(日)までの10時～17時。10日は14時まで ■市美術館1階 ■内容 絵画、彫刻、版画約60点を展示 ■料金 無料
 ◎同事務所の川野さん
 (☎ 090・7992・1252、
 ✉ kawanoyuichiro@gmail.com)

初めてのパソコン講座

■3月7日から28日までの木曜。各10時～12時 ■府中公民館 ■対象 市内か近郊に住んでいる人 ■内容 パソコンの基礎、インターネット、電子メール ■料金 3,900円 ■申込締切 3月1日(金)
 ◎NPO法人シニアネット久留米
 (☎ FAX 65・4545)

環境講演会

■3月9日(出) 14時30分～16時

■本庁舎3階会議室 ■内容 講演「子ども達の未来のためにエネルギーも地産地消へ」(講師=みやまスマートエネルギー代表・磯部達氏) ■料金 無料 ■定員 30人・当日先着順
 ◎石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会
 (☎ 33・6378、FAX 37・0505)

混声合唱団くるめ市民コール 定期演奏会

■3月9日(出) 14時～16時 ■文化センター共同ホール ■内容 「落葉松」「秋の女よ」など ■料金 999円、高校生以下500円。チケットは石橋文化センター、情報サテライトなどで販売
 ◎同合唱団の石橋さん
 (☎ FAX 33・2200)

宮ノ陣まち歩き南北朝史跡巡り

■3月10日(日) 13時30分～16時30分 ■西鉄甘木線学校前駅前集合 ■内容 將軍梅、宮瀬の渡し跡などを巡る約3kmのコース ■料金 500円 ■定員 25人・先着順 ■申込期間 2月22日(金)9時～28日(木) ■申込方法 住所、氏名、電話番号を連絡
 ◎観光ボランティアガイドの会の草場さん (☎ 090・6036・6796、
 FAX 26・4744)

尿トラブル市民公開講座

■3月10日(日) 14時～15時40分 ■シティプラザ 会議室 ■内容 講演「おしっここの症状チェックしてみよう」(講師=久留米大学泌尿器科学講座助教・上村慶一郎氏) など ■料金 無料 ■定員 120人・当日先着順
 ◎キッセイ薬品工業九州支部
 (☎ 092・283・8355、
 FAX 092・283・8357)

演劇 昭和勿忘草

■3月16日(出) 18時～20時、17日(日) 13時～15時 ■えーるピア久留米 ■内容 戦中・戦後を生きた父と娘の葛藤の物語 ■料金 2,000円。高校生以下1,000円。当日は300円増し。チケットは石橋文化センター、情報サテライトで販売
 ◎劇団 PROJECT ぴあの石山さん
 (☎ FAX 21・7482)

芸術奨励賞受賞記念公演

■3月21日(水) 15時～ ■シティプラザ 久留米座 ■内容 箏奏者・みやざき都の演奏 ■料金 3,000円。小学生～大学生1,500円。当日は500円増し。チケットは問い合わせ先、チケットぴあ、石橋文化センターなどで販売
 ◎あかね屋 (☎ 092・272・1915、
 ✉ kotokoto.miyako@gmail.com)



灯明アート参加者募集

■3月23日(出) 9時～21時30分 ■水天宮、坂本繁二郎生家 ■内容 1万個の灯明で巨大な地上絵作り ■料金 無料 ■定員 150人・先着順 ■申込期間 2月22日(金)9時～3月8日(金) ■申込方法 電話、ホームページ
 ◎久留米商工会議所地域振興課
 (☎ 33・0212、FAX 33・0933、
 ☎ http://www.kurume.or.jp/suitengu)

みどる山の会 新会員募集説明会

■3月1日(金) 19時～20時 ■えーる

ピア久留米 ■対象 65歳以下 ■会費月額1,000円。入会金2,000円
 ◎同会の阿津坂さん
 (☎ 090・7158・7796、
 FAX 38・4640)

エレクトロニクススクール ライトレースカー作り

■3月27日(水) 10時～17時 ■久留米工業高等専門学校 ■対象 中学1・2年生 ■料金 無料 ■定員 20人・抽選 ■申込期間 2月22日(金)8時30分～3月1日(金) ■申込方法はがき、ファクスに住所、氏名・ふりがな、性別、学校名・学年、電話番号、講座名、緊急連絡先を書いて連絡
 ◎同校
 (☎ 830・8555 小森野1の1の1、
 ☎ 35・9430、FAX 35・9307)

実践的カウンセリング基礎講座

■4月21日から来年3月15日

までの第3日曜10時30分～13時 ■みんくる ■対象 高校生以上 ■内容 会話で人間関係を磨く学習 ■料金 3万6,000円。2月28日(木)までの申し込みで3万4,000円 ■定員 50人・先着順 ■申込期間 2月22日(金)10時～3月31日(日)
 ◎NPO法人おせっかい工房 咲風里の田中さん
 (☎ 080・3373・0077、
 FAX 50・9631、
 ✉ sapuri-kouza@outlook.jp)

親子キャンプ参加者募集

■3月30日(出) 10時30分から31日(日) 15時まで。1泊2日 ■発心公園キャンプ場 ■対象 3歳～中学生と保護者 ■内容 テント泊、夜桜観賞など ■料金 4人1組2万9,800円。追加は1人5,000円 ■定員 5組・抽選 ■申込締切 3月7日(日)
 ◎DICの深山さん
 (☎ 090・2852・5744、
 ✉ dreams_in_club@yahoo.co.jp、
 ☎ https://dic-camp.com/)

編集後記

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まり、ようやく全国コンクールへの推薦をもらえました。5年前、「何じゃこりゃ」と度肝を抜かれた全国常連の広報紙との出会いは、外部評価の意を考へ始めました。私の結論は「評価は必要。自分のまわりの広報紙以外を見る機会はなく、客観的な評価が困難。だからこそ「うちの広報は良かった」と思われるきっかけにと、スタッフ一丸で追い求めてきました。広報担当部長は3月で定年退職。このタイミングで私たちに大きなプレゼンツとメッセージを示してくれました。ハードルは高い。これから真価が問われます。(大)

日曜在宅医

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

2月17日 内科		
つむら診療所	青峰	43-9720
今立内科クリニック	西町	21-3331
野伏間クリニック	野伏間	26-0066
丸山病院	小都市	73-0011
小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
溝田医院	大川市	0944-86-3238
熊谷医院	田主丸町	0943-72-2316
外科		
村岡外科医院	東瀬原町	32-8889
清水整形外科医院	三瀬町	64-5335
福田病院	大川市	0944-87-5757
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科		
つむら診療所	青峰	43-9720
きのした小児科クリニック	小都市	72-6856
眼科		
小島眼科医院	城南町	32-2038
耳鼻科		
わたなべ耳鼻咽喉科医院	大善寺南	26-8711
歯科		
ほんじ歯科	国分町	21-8241
産婦人科		
聖マリア病院	津福本町	35-3322
全日曜、祝日		
外科	聖マリア病院	津福本町 35-3322
外科	新古賀病院	天神町 38-2222
内科・外科	嶋田病院	小都市 72-2236

2月24日 内科		
田中医院	合川町	43-6171
宮崎クリニック	南	21-9431
上津中央クリニック	藤山町	21-8022
小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032
吉村医院	三瀬町	64-2443
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
矢野整形外科医院	江戸屋敷	33-1611
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
よしはら医院	大川市	0944-87-2711
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
吉永小児科	本町	33-2098
眼科		
つむら眼科医院	善導寺町	47-3678
耳鼻科		
立石耳鼻咽喉科医院	柳川市	0944-72-3469
歯科		
おきな歯科医院	六ツ門町	32-0308
久留米総合病院	柳原町	33-1211

3月3日 内科		
香月内科ハートクリニック	善導寺町	47-1036
天寿堂医院	御井町	45-3000
亀尾医院	荒木町	26-5151
小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
今村医院	大川市	0944-86-3010
田中医院	うきは市	0943-77-2443
外科		
くるめ病院	新合川	43-5757
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
平田外科診療所	うきは市	0943-75-2065
小児科		
いとう小児科	諏訪野町	33-2551
原口医院	城島町	62-3329
眼科		
末田眼科医院	諏訪野町	35-1231
耳鼻科		
林田耳鼻咽喉科医院	田主丸町	0943-73-0333
歯科		
くまもと歯科医院	東町	34-0118
産婦人科		
渡辺レディースクリニック	国分町	21-1103
夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは 小児救急医療電話相談へ ■平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け ■ダイヤル回線 37-6116 ■プッシュ回線・携帯電話 #8000		

※休日当番薬局は久留米三井薬師会ホームページへ

広告

この街で働く。この街で暮らす。
この街にスマイル。

労働者派遣事業 有料職業紹介事業

西日本ブレンサービス株式会社

〒830-0032 福岡県久留米市東町42-21
 日本生命久留米駅前ビル5F
TEL(0942)38-1688
 [HP] <http://www.n-b-s.jp>

即戦力の転職サービス
九州人財銀行 検索
 フリーアクセス
TEL(0800)200-4231

城島図書館
☎ 830・0292 城島町橋津1の1、
城島総合文化センター内
☎ 62・1777、FAX 62・4466

赤ちゃんお話し

■2月27日(木)11時～11時30分
■対象乳幼児と保護者 ■内容絵本の読み聞かせ、童歌 ■料金無料 ■定員10組・当日先着順 ■申し込み不要

城島総合文化センター
☎ 830・0211 城島町橋津1の1
☎ 62・2110、FAX 62・4466
✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

糖尿病を学ぶ公開講座

■3月28日(木)10時30分～12時
■内容聖マリア病院糖尿病専門医が講師 ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込期間2月22日(金)9時～3月19日(火) ■申込方法住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファクス、電子メールで連絡

天文台
☎ 830・0203 城島町浜293、
城島ふれあいセンター内
☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

無料観望会

■3月2日(土)・M42、9日(土)・M44、16日(土)・月。各19時～20時30分 ■申し込み不要

城島ふれあいセンター
☎ 830・0203 城島町浜293
☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

写真の撮り方講座

■3月16日(土)14時～16時 ■申込締切3月7日(木)

ジュニアゴルフ基本教室

■3月23日(土)、26日(火)、27日(水)

28日(木)15時～17時 ■城島リバーサイドゴルフ場 ■対象小学4年生～中学生 ■申込締切3月8日(金)

いずれも料金は無料。定員20人・抽選。申込方法は住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファクス、電子メールで連絡。

子ども宇宙塾

■3月9日(土)18時～20時 ■対象小・中学生と保護者 ■内容宇宙食を学び、試食 ■料金600円 ■定員30組・抽選 ■申込締切2月28日(木) ■申込方法住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファクス、電子メールで連絡

保健

子育て無料相談

時間は13時30分～15時。対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育て相談に保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。

【田主丸保健センター】■3月5日(火)
☎田主丸総合支所市民福祉課
(☎ 0943・72・2112、FAX 0943・72・3819)

【南部保健センター】■3月7日(木)
☎同センター
(☎ 21・0056、FAX 21・0030)

子育てイベント

【多胎児育児フォーラム】■3月10日(日)13時～15時30分 ■みんなくる ■対象18歳までの多胎児を子育て中か妊娠中の人など ■内容講演「笑顔でいよう！多胎児パパの奮闘記」(講師＝河川協力団体 Good

News 代表・中島重人氏) ■料金無料 ■申込締切3月6日(水)

【離乳食教室】■3月19日(火)10時30分～11時30分 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる7～11カ月の乳児の保護者 ■内容栄養士の講話など ■料金無料 ■申し込み不要
☎こども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

福祉

認知症介護電話相談

■2月26日から3月19日までの火曜。各13時30分～16時30分 ■内容日常生活、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応
☎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

パン作り教室

■3月19日(火)10時～12時30分 ■総合福祉会館 ■対象市内に住んでいる60歳以上の人、ひとり親家庭の人 ■内容花見団子パン、ソーセージなど ■料金300円 ■定員16人・先着順 ■申込開始2月25日(月)9時
☎同会館
(☎ 38・9288、FAX 38・9289)

募集

市任期付非常勤職員

■職種・人員保育士・3人 ■資格保育士の資格を持つ人。取得見込み可 ■雇用期間4月1日から1年間 ■勤務時間週5日、35時間 ■給与月額17万3,900円 ■試験日3月17日(日)

■選考方法作文、面接 ■申込期間2月18日(月)～3月8日(金)。郵送は6日(水)(消印有効)まで。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所市民福祉課、各市民センター、市ホームページなどに準備
☎子ども政策課
(☎ 30・9227、FAX 30・9718)

おさそい

アルコール問題のグループミーティング

■2月23日から4月6日までの土曜。各10時～12時 ■えるピア久留米 ■料金無料 ■申し込み不要
☎同事務局の田中さん
(☎ 080・5258・1204、✉ jfkmt@yahoo.co.jp)

くるめ日曜日

■2月24日(日)、3月31日(日)。各9時～15時 ■東町明治通り商店街 ■内容地元農産物や加工品、工芸品の販売
☎NPO法人くるめ日曜日市会
(☎FAX 39・3617)

高良山ウォーキング

■2月25日(月)9時30分～ ■御井町バス停横集合 ■内容下宮社、大学稲荷などを巡る5kmのコース ■料金300円 ■申し込み不要
☎高良山ウォーキングくらぶ
(高良大社内、☎ 43・4893、FAX 43・4936)

ファミリーコンサート

■2月24日(日)13時30分～14時30分 ■やかまし村のギャラリー ■対象小学生以下の子どもと保護者

■内容歌とハーブと絵本の朗読 ■料金800円。当日は200円増し。小学生以下は無料。チケットは問い合わせ先で販売
☎赤ちゃんと音楽をたのしむ会の金原さん (☎ 090・9072・3733、✉ ma_vie_blanche@icloud.com)

多言語のワークショップ&講座

■2月①27日(木)10時～12時、②28日(金)18時30分～20時30分、③3月2日(土)14時～16時 ■シティプラザ ①②会議室、③スタジオ ■内容「多言語をみんなで楽しもう」をテーマに講話 ■料金無料 ■定員各20人・先着順 ■申込開始2月22日(金)10時。託児は1人500円
☎言語交流研究所ヒッポファミリークラブ久留米 (☎ 0120・557・761、☎ http://hfw.jp/)

JA くるめ文化セミナー

■2月27日(木)13時50分～15時30分 ■えるピア久留米 ■内容講演「晩ごはんから見る日本の食文化」(講師＝タレント・ヨネスケ氏) ■料金無料 ■定員250人・当日先着順
☎JA くるめ企画広報課
(☎ 34・4122、FAX 37・5307)



盆栽ツバキと鉢植え展

■3月1日(金)12時～17時、2日

(土)9時～17時、3日(日)9時～15時 ■道の駅くるめ ■内容50鉢展示 ■料金無料
☎日本ツバキ協会筑紫支部の中川さん (☎ 090・1089・0295、FAX 21・4833)

聴覚障害のある人とのコミュニケーション方法

■3月2日(土)13時～16時 ■シティプラザ 大会議室 ■内容講話、体験談、聴覚支援機器の体験 ■料金無料 ■定員80人・先着順 ■申込開始2月22日(金)9時
☎市難聴者・中途失聴者協会の北原さん (☎ 090・9838・6801、FAX 39・1357、✉ kurumenantyoukyou@yahoo.co.jp)

市民のための憲法講座

■3月2日(土)14時～。受け付けは13時30分～ ■筑後弁護士会館 ■内容講演「日本の安全保障と憲法9条」(講師＝日本弁護士連合会憲法委員会副委員長・井上正信氏) ■料金無料 ■定員70人・当日先着順
☎県弁護士会筑後部会
(☎ 32・2638、FAX 32・2691)

障害者ボランティア養成講座

■3月3日(日)10時～13時 ■シティプラザ 会議室 ■内容障害のある人への接し方 ■料金無料 ■定員15人・先着順 ■申込開始2月22日(金)10時
☎コミュニテ風と虹 障害者地域生活支援センターのぞえの杜
(☎ 080・3528・1795、FAX 22・0055、✉ kazeniji@vega.ocn.ne.jp)

ご高齢の方とご家族の方へ
「住みえるライフ」は、施設への入居・入院時の身元保証や任意後見人、普段の生活のサポートから終活の準備まで、現在の不満や未来への不安を解消するお手伝いをいたします。
施設入居・入院時の身元保証 | 安否確認・申請同行他生活サポート | 将来設計も安心の任意後見 | 生前の意思に基づいた葬送支援
自分らしく生きるための未来をサポートします。
住みえるライフ株式会社 ☎0942-35-2200
〒830-0035 久留米市東和町6-34 [FAX]0942-35-7700 [メール]info@smilelife-k.com 電話 9時～19時

雨もり119 塗装のはがれ
お困りでしたら九州心塗までご連絡ください！
マンション・ビル・商業施設などの塗装も受け付けております！
TEL. 0942-43-6660
※お急ぎの際は:090-8417-0762
電話受付:8:30～20:00(不定休)
久留米市山川追分1-5-16
http://www.kyushushinto.com/
土・日曜日・祝祭日無休
日本塗装名人社認定店
私たち九州心塗は日本塗装名人社に認定されています。
【福岡県知事許可(般-26)第104753号】

広報くるめの情報をいろいろな方法で発信しています
【ホームページ】 PDF版、音声版、音声読み上げソフト
 対応テキスト版

【携帯サイト】 広報くるめ・情報ほっとライン
【くーみんテレビ】 11ch「テレビ広報くるめ」
【ドリームスエフエム】 76.5MHz「広報くるめラジオ版」



【点訳・音訳版】 視覚に障害のある人を対象に点字
 冊子、録音テープ、デイジー版CDを作成してい
 ます ④広報戦略課 (☎30・9119、FAX30・9702)

筑邦市民センター多目的棟
 ☎830・0073 大善寺町宮本165の6
 ☎27・4210、FAX26・1246
 ✉chiku-tamoku@ktarn.or.jp

筑邦文化祭

■3月3日(日)10時～15時 ■内
 容ダンスなどの発表会、水彩画の作
 品展示、お話会など ■**料金無料**

医療介護講座

■3月8日(金)11時～12時 ■**対
 象**未就学児と保護者など ■**内容**講
 演「母と子のおなかにいい話」(講
 師=くるめ病院看護部長・黒岩久美
 子氏) ■**料金無料** ■**定員**15組・先
 着順 ■**申込開始**2月22日(金)9時
 30分 ■**申込方法**電話、ファクス

児童センター

☎830・0031 六ツ門町3の11、
 くるめりあ六ツ門5階
 ☎35・3809、FAX35・3835
 ✉jldou@piif.k-ikigaikenko.jp

骨盤矯正親子ヨガ

■3月14日(日)10時30分～11時
 30分 ■**対象**今年度初めて参加する
 0歳児と保護者 ■**定員**20組・先
 着順 ■**申込開始**2月23日(日)10時

親子ストレッチ

■2月28日(日)10時30分～11
 時30分 ■**対象**未就学児と保護者
 ■**料金無料** ■**申し込み不要**

プラ板工作

■3月9日(日)①13時30分～14
 時15分、②14時15分～15時 ■**対
 象**小学生 ■**定員**各15人・先着順
 ■**申込開始**2月22日(金)10時



いずれも料金は無料。申込方法は
 電話、ファクス、電子メール。

くるるん

☎830・0033 天神町8,リベール5階
 ☎34・5571、FAX34・5572
 ✉kururun@ktarn.or.jp

離乳食無料相談

■3月8日(金)前期・中期10時30
 分～11時15分、後期・完了期11
 時15分～12時 ■**対象**4カ月～1歳
 6カ月児の保護者 ■**定員**各10人・
 先着順 ■**申込開始**3月1日(金)10時

子育てセミナー

■3月19日(日)10時30分～12
 時30分 ■**対象**未就学児の保護者

■**内容**講演「イヤイヤ期と上手に向
 き合う方法」(講師=久留米信愛短
 期大学幼児教育学科准教授・池田
 可奈子氏) ■**定員**20人・抽選 ■**申
 込締切**3月12日(火)。託児あり



いずれも申込方法は電話、ファクス。

中央図書館

☎839・0862 野中町970の1
 ☎38・7116、FAX38・7183
 ✉library@city.kurume.fukuoka.jp

春のお話会

■3月10日(日)14時～14時40分
 ■**内容**エプロンシアター、大型絵本
 の読み聞かせなど ■**料金無料** ■**申
 込締め不要**

視聴覚ライブラリー

☎839・0862 野中町970の1、
 中央図書館3階
 ☎38・7116、FAX38・7183
 ✉library@city.kurume.fukuoka.jp

無料上映会

■3月7日(日)14時～16時25分
 ■**内容**2007年日本映画「遠くの空
 に消えた」 ■**定員**120人・当日先
 着順

市民相談のご案内 (3月分)

市は各種無料相談を行っています。★印の付いた相談は、前日までに申し込みが必要。また、下記の日程以外にも、希望する日時に無料で弁護士の相談が受けられる、チケット法律相談を行っています。
 ④広聴・相談課 (☎30・9017、FAX30・9711)

●本庁舎 6階

市政・一般 高齢者相談	8:30～17:15	平日
★法律相談	13:00～15:30	6日(水) 13日(水) 27日(水)
★公証業務相談	13:00～15:00	20日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	14日(水)
★建築相談	13:00～16:00	7日(水)
不動産相談	13:00～16:00	11日(月) 25日(月)
行政相談	13:00～16:00	8日(金)
人権相談	13:00～16:00	15日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	5日(水)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	1日(金)
交通事故相談	10:00～15:00	12日(水) 26日(水)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潁
★一般相談 10:00～16:00	20日(水)	7日(水)	28日(水)	14日(水)
★法律相談 13:30～15:10	4日(月)	18日(月)	14日(水)	26日(水)
行政相談 13:00～16:00	8日(金)			
人権相談 13:00～16:00	-	15日(金)	15日(金)	-

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	5日(水)	12日(水)	26日(水)	19日(水)	1日(金)
★法律相談 14:00～15:40	22日(金)	-	-	-	-
行政相談 13:00～16:00	-	-	-	-	8日(金)
人権相談 13:00～16:00	15日(金)	-	-	-	-

環境交流プラザ

☎839・0805 宮ノ陣町八丁島22
 25、宮ノ陣クリーンセンター内
 ☎27・5371、FAX27・5443
 ✉myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

環境子ども祭り

■3月10日(日)13時30分～16
 時 ■**内容**おもちゃ交換会・修理、
 廃材で工作など ■**料金無料** ■**申
 込締め不要**。おもちゃ交換会の子
 スタッフを募集。対象は小学生。希
 望者は13時に同プラザで受け付け

新聞紙で作る 動物の森

■3月21日(日)10時～12時、24日
 (日)13時～15時30分 ■**対象**年中
 児～小学生 ■**内容**立体動物を作り、
 色付けして展示 ■**料金無料** ■**定
 員**20人・抽選 ■**申込締切**3月11
 日(日)。24日の色付けのみの参加も
 可。定員は10人・抽選



サンライフ久留米

☎830・0037 諏訪野町2363の9
 ☎33・4425、FAX33・4431
 ✉sunlife@onyx.ocn.ne.jp

4月開講教室

【4カ月教室】■**内容**英会話
 【半年教室】■**内容**健康ストレッチ
 【1年教室】■**内容**太極拳、フラダン
 スなど

いずれも対象は18歳以上。高校
 生を除く。料金は8,000円～2万
 7,000円。定員は各18人～30人・
 抽選。申込締切は2月28日(日)。開
 催日などはホームページに掲載。

山辺道文化館

☎839・0835 草野町草野487の1
 ☎FAX47・3015
 ✉yamabel@ktarn.or.jp

ツバキの透明水彩画展

■3月3日(日)から31日(日)までの
 10時～17時。31日は15時まで
 ■**内容**約30点展示 ■**料金無料**。11
 日(月)は開館

世界のつばき館

☎839・0837 草野町矢作490の2
 ☎FAX47・1821
 ✉tsubakikan@ktarn.or.jp

春のツバキ展

■2月24日(日)から4月7日(日)ま
 での9時～17時 ■**内容**原種ツバ
 キ、久留米つばきなど約70点展示

キンカチャ展

■2月28日(日)までの9時～17時
 ■**内容**約20鉢展示
 ◆ ◆ ◆
 いずれも料金は無料。

ゆうゆう

☎830・0112 三潁町玉満1790
 ☎65・1200、FAX65・1219
 ☎http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

無料育児相談

■2月28日(日)10時～11時30分
 ■**対象**乳幼児と保護者 ■**申し込み
 不要**

健康体操講座

■①3月5日(水)、19日(水)9時45
 分～11時、②3月10日(日)10時～

11時30分 ■**料金**1回200円 ■**定
 員**各30人・先着順 ■**申込開始**2
 月22日(日)10時 ■**申込方法**電話、
 ファクス

みづま総合体育館

☎830・0112 三潁町玉満2593の1
 ☎65・1115、FAX65・1160
 ✉m-soutai@ktarn.or.jp

体のゆがみ3D測定

■3月3日(日)10時～18時 ■**料
 金**1,500円 ■**定員**17人・先着順
 ■**申込期間**2月22日(日)9時～28
 日(水) ■**申込方法**電話、ファクス

城島げんきかん

☎830・0211 城島町橋津739の1
 ☎62・2122、FAX62・2148
 ☎https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

高齢者向けズンバ

■4月2日(水)10時～11時 ■**定
 員**25人・先着順

ピラティス

■4月4日(日)10時～11時 ■**定
 員**25人・先着順

初めてのフラダンス

■4月5日(日)13時～14時 ■**定
 員**20人・先着順



いずれも対象は18歳以上。高校
 生を除く。料金は無料。申込開始は
 2月22日(日)9時。申込方法は電話、
 ファクス。

親子料理教室

■3月23日(日)10時～13時 ■**対
 象**4歳～小学生と保護者 ■**内容**お
 にぎらず、えび団子スープなど ■**料
 金**1,600円 ■**定員**10組・先着順。
 2人1組 ■**申込開始**2月22日(日)
 9時 ■**申込方法**電話、ファクス

通夜式と
告別式がない
シンプルな葬儀

直葬

12万円

(税別)

棺・御骨壺・枕飾り
役所手続き代行
ドライアイス
寝台車・霊柩車
直葬センター安置料
(おずかり料)1泊2日

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2
(ときの風久留米中央斎場内)

24時間受付

他社会員の方もお気軽に電話ください。
0942-46-0984

17 / 2019.2.15

2019.2.15 / 16

女性のための相談

【総合・性暴力相談】月～水・金・土曜 10時～18時、木曜 17時～20時、日曜 10時～17時 ■内容 DV、夫婦問題、性被害、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応

【無料法律相談】3月14日(休)、28日(休)、各 14時～15時30分。3月20日(休) 17時30分～19時 ■内容 夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応

いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に電話で連絡。託児・手話通訳の申込締切は相談日の5日前。
☎男女平等推進センター (☎ 30・7802、FAX 30・7811)

糖尿病無料相談

2月24日(日) 10時～12時 ■本庁舎1階ロビー ■対象 市内に住んでいる人 ■内容 看護師などが対応 ■申し込み不要
☎健康推進課 (☎ 30・9331、FAX 30・9833)

アルコールの無料相談

2月27日から4月3日までの水曜。各 19時～21時 ■えーるピア久留米 ■内容 アルコール依存症から回復した人が対応 ■申し込み不要
☎同事務局の野田さん (☎ 52・3839、FAX 52・0547)

行政書士暮らしの無料相談

3月1日(金)、4月5日(金)、各 10時30分～13時30分・みんくる。3月12日(火) 13時30分～15時30分・田主丸総合支所。14日(休)

13時30分～15時30分・北野生涯学習センター。4月18日(休) 13時～15時30分・ゆうゆう ■内容 相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要

☎県行政書士会くるめ支部の室園さん (☎ 65・9559、FAX 65・9554)

弁護士の無料法律相談

3月4日から29日までの月・水・金曜 10時～11時30分、13時～16時、火・木曜 13時～16時、17時30分～19時 ■久留米法律相談センター ■内容 家事、不動産、金銭問題などに対応 ■申込開始 2月22日(金) 9時

☎県弁護士会筑後部会法律相談センター (☎ 30・0144、FAX 32・2691)

もよおし

三瀬の歴史展

2月28日(休)までの9時～17時 ■三瀬生涯学習センター ■内容 発掘調査で出土した遺物、パネルなどを展示 ■料金 無料

☎文化財保護課 (☎ 30・9225、FAX 30・9714)

防火イベント

【防火ポスターコンクール入賞作品展示】2月22日(金)から3月7日(休)までの8時30分～17時15分 ■本庁舎2階ホワイエ ■内容 小学4年生が描いた作品 246点を展示

【防火パレード】2月23日(土)

10時～11時 ■シティプラザ 六角堂広場、ほとめき通り商店街、明治通り ■内容 消防団など約300人がパレード。六角堂広場ではしご車・救急車の展示、地震体験、消防音楽隊などの演奏

☎久留米消防署警防課 (☎ 38・5161、FAX 32・4591)

就労支援家族セミナー

2月23日(土) 14時～16時30分 ■サンライフ久留米 ■対象 15歳～39歳の働きたい人、家族 ■内容 講話「長いひきこもりから就労定着への体験談」、交流会、若者サポートステーションの紹介 ■料金 無料

☎同事務局(同ステーション内、☎ FAX 30・0087)

くるめライブチャレンジ ベストパフォーマー大会

2月24日(日) 15時～18時 ■シティプラザ Cボックス ■内容 8組のアマチュアミュージシャンが出演 ■料金 無料

☎石橋文化センター (☎ 33・2271、FAX 39・7837)

シニア向け メーキャップセミナー

3月13日(火) 13時30分～15時15分 ■県70歳現役応援センター久留米オフィス ■対象 60歳以上の女性 ■内容 職場向けの化粧法 ■料金 無料 ■定員 12人・先着順 ■申込開始 2月22日(金) 9時30分。同センターに登録が必要

☎同所 (☎ 36・8355、FAX 36・8356)

おねがい会員登録会

①3月5日(火)、②4月12日(金)。各 10時～12時 ■ファミリー・サポート・センターくるめ ■対象 3カ月～小学生の育児援助を受けたい人 ■料金 無料 ■申込締切 ①3月1日(金) ②4月9日(火) ■申込方法 住所、氏名、電話番号を連絡。託児あり ☎同所 (☎ 37・8888、FAX 37・8822)

パソコン個人指導講座

3月6日から27日までの水曜 ①② 10時～12時、③④ 13時～15時。④は1回のみ ■シルバー人材センター ■対象 50歳以上で、パソコンを持参できる人 ■内容 ①入門 ②ワード ③エクセル ④写真取り込みなど ■料金 教材代など ①～③ 4,800円、④ 1,800円 ■定員 ①～③ 6人、④ 各1組・抽選 ■申込締切 3月1日(金) ☎同センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

スポーツ医科学講座

3月13日(火) 18時30分～20時30分 ■荘島体育館 ■対象 スポーツの指導者など ■内容 けがの予防トレーニング法など ■料金 無料 ■定員 100人・先着順 ■申込開始 2月22日(金) 9時 ☎市体育協会 (☎ 33・5453、FAX 38・2259、☎ kurumetaiky@yaho.co.jp)

農商工6次化ビジネス交流会

3月20日(火) 14時45分～17時30分 ■久留米ビジネスプラザ ■対象 市内で農業・商工業を営む個人や団体など ■内容 ①講演「売れる商品・サービスの開発ヒント」(講師=モノコトコネクション代表取締役

役・徳光次郎氏)・14時45分～15時35分 ②交流会・15時45分～17時15分 ■料金 無料 ■定員 ② 80人・先着順 ■申込期間 2月22日(金) 9時～3月11日(月)。申込書は申込先、市ホームページなどに準備 ☎市農商工連携会議事務局(農政課内、☎ 30・9163、FAX 30・9717)

履歴書用証明写真撮影会

3月14日(水) 14時～15時 ■本庁舎3階会議室 ■内容 プロのカメラマンが撮影 ■料金 無料 ■定員 15人・先着順 ■申込開始 2月22日(金) 9時。ジョブプラザ内の市就労支援窓口に登録が必要 ☎同プラザ (☎ 30・9809、FAX 30・9707)

風の羽ばたき隊 春の大冒険

3月24日(日) 9時～17時 ■えーるピア久留米集合 ■対象 市内に住んでいる小学1年生～3年生 ■内容 公共交通機関で公園に行き、レクリエーションなど ■料金 1,000円 ■定員 35人・抽選 ■申込締切 3月1日(金) (必着) ■申込方法はがき、ファクスに住所、氏名・ふりがな、学校名・学年、性別、電話番号、保護者氏名、応募動機を書いて連絡 ☎生涯学習推進課 (☎ 830・0037 諏訪野町1830の6、☎ 30・7970、FAX 30・7971)

生涯学習センター

☎ 830-0037 諏訪野町1830の6、えーるピア久留米内 ☎ 30・7900、FAX 30・7911 ☎ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

昔遊びと工作

3月25日(月) 10時30分～12時

時 ■対象 小学生 ■内容 皿回し、バルーンアートなど ■料金 無料 ■定員 20人・抽選

春の寄せ植え講座

3月28日(木) 10時～12時 ■料金 2,000円 ■定員 30人・抽選
◆ ◆ ◆
いずれも申込締切は3月5日(火)。申込方法は電話、ファクス、電子メール。託児は申込先に連絡。

春季発表会

3月5日(火)から10日(日)までの9時30分～17時・展示、3月9日(土) 13時～16時・ステージ ■内容 川柳、シャンソンなど ■料金 無料

男女平等推進センター

☎ 830・0037 諏訪野町1830の6、えーるピア久留米内 ☎ 30・7800、FAX 30・7811 ☎ danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

無料上映会

3月2日(土) 14時～16時 ■内容 2015年日本映画「ベトナムの風に吹かれて」 ■定員 100人・当日先着順。託児の申込締切は開催日の5日前

耳納市民センター多目的棟

☎ 839-0824 善導寺町飯田202の1 ☎ 47・0995、FAX 47・0994 ☎ minou-tamoku@ktarn.or.jp

医療介護講座

3月7日(木) 11時～12時 ■対象 未就学児と保護者など ■内容 講演「母と子のおなかにいい話」(講師=くるめ病院看護師長・黒岩久美子氏) ■料金 無料 ■定員 15組・先着順 ■申込開始 2月22日(金) 9時30分 ■申込方法 電話、ファクス

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。

○日

平成30年夏、猛暑により熱中症で搬送される人が増えました。市内で記録した猛暑日は合計何日でしょう。○に数字を入れてください。

前回の答え → 一粒

【申込締切】3月5日(火) (必着) 【申込方法】 答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます

☎ 広報戦略課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)



6～7ページに関連の記事があります

天然自噴温泉48℃

源泉掛け流し

年中無休の久留米温泉!!
ご家族・ご友人と揃って
おいでください。

家族湯
和洋8種類のお風呂から
楽しめます。
平日(50分) ¥1,800
土・日・祝(50分) ¥2,000
※料金は入館料・家族湯ともに税込料金です。

大浴場は23時間営業

ショートステイ(3時間) ¥730
※深夜料金はかかりません。
朝風呂(タオル付) (AM5:00～AM8:30) ¥730
おとな ¥1,330

日曜・祝日 ¥1,530
こども(4才～小学生迄) ¥380
深夜朝増料金(1時以降) ¥1,080

お食事も宴会も久留米温泉!!
詳しくはWEBへ

24時間掛け流し **天然自噴温泉48℃** **湯ヶ坂久留米温泉** **温泉** **久留米温泉** **検索**

☎ (0942) 33-4126 (石橋文化センター南隣) **マッサージュ** **お料理** **ポイントカード** **送迎バス**

水と緑の人間都市



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します。

梅林寺外苑の梅。例年2月には市内の名所で見ごろを迎えます

ひとの動き

【平成31年2月1日現在】

- 人口 305,577人 (前月比535人減、前年同月比396人減)
男 144,886人・女 160,691人
- 世帯数 134,377世帯 (前月比416世帯減、前年同月比1,357世帯増)

お知らせ

今月の納付 (2月分)

- 【口座振替・納付書】 ■国民健康保険料、介護保険料・・・第9期分 ■後期高齢者医療保険料・・・第8期分
- 納期限 2月28日(休)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

市議会を開催

平成31年第1回市議会定例会は2月25日(月)から3月25日(月)まで開かれる予定です。

- 一般質問 2月27日(水)から3月5日(火)まで
- 予算審査特別委員会 3月6日(水)から15日(金)まで
- 常任

委員会 18日(月)、19日(火)

議事の内容などは、市ホームページ内「久留米市議会」に掲載します。
 ◎議会事務局
 (☎ 30・9305、FAX 30・9720)

来年度学童保育所の入所申し込み受け付け

■対象働いているなどの理由で、保護者が昼間家庭に居ない小学生。小学1年生～3年生、障害のある児童を優先 ■申込締切 2月28日(休)。
 申込書は各学童保育所に準備
 ◎市学童保育所連合会
 (☎ 38・2045、FAX 38・0014)

シティプラザ臨時休館

3月18日(月)は設備保守点検のため休館します。六角堂広場、駐車場も利用できません。
 ◎同プラザ
 (☎ 36・3000、FAX 36・3087)

県保育士就業マッチングサイト「ほいく福岡」の案内

県は、保育士資格を持つ人の就業を支援する、マッチングサイトほいく福

岡を開設しました。求職登録、求人検索、面接の申し込みなどができます。
 ◎県保育士就職支援センター
 (県保育協会内、☎ 092・582・7955、FAX 092・582・7956、
 ㊚ <https://www.hoiku-fukuoka.jp/>)

相談

消費生活無料法律相談

■3月6日(水)、20日(水)。各13時～15時30分 ■えーるピア久留米
 ■対象市内に住んでいる人 ■内容多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■申込方法申込先に連絡
 ◎消費生活センター
 (☎ 30・7700、FAX 30・7715)

税理相談

■2月22日(金)10時～16時 ■スカイライブ天神 ■内容所得税の確定申告などの悩みに電話、面接で税理士が対応 ■申し込み不要
 ◎九州北部税理士会久留米支部
 (☎ 39・4826、FAX 39・0290)